

2024年10月29日

価値交換基盤「doreca」で、デジタル給与領域に参入

～デジタル給与領域における企業側の業務をフルアウトソーシング～

BIPROGY は、保険金や業務委託費報酬などさまざまな領域で導入実績がある、デジタルマネー支払いに必要な業務をフルアウトソーシングする「doreca（ドレカ）」事業により、2023年4月に解禁されたデジタル給与領域に参入します。

デジタル給与領域への参入で、他の領域でも課題となっているシステム対応・運用に加え、導入に必要な各種手続きについてサポートすることで、国内におけるデジタル給与の普及に貢献していきます。

【背景】

政府が掲げる2025年のキャッシュレス決済比率4割に対して、2023年のキャッシュレス比率は39.3%と堅調に普及が推移している中、2023年4月の労働基準法施行規則の改正で利用が可能になったデジタル給与に関心が高まっています。

【デジタル給与領域参入について】

価値交換基盤「doreca」は、個人のデジタルマネーアカウントへのオンラインチャージ事業です。企業側が顧客や従業員などへのデジタルマネー支払いを行う業務（システム・精算業務など）のフルアウトソーシングを実現しています。2021年に事業を開始し、保険会社や経費精算事業者、前給事業者など、さまざまな業種業態で採用されています。

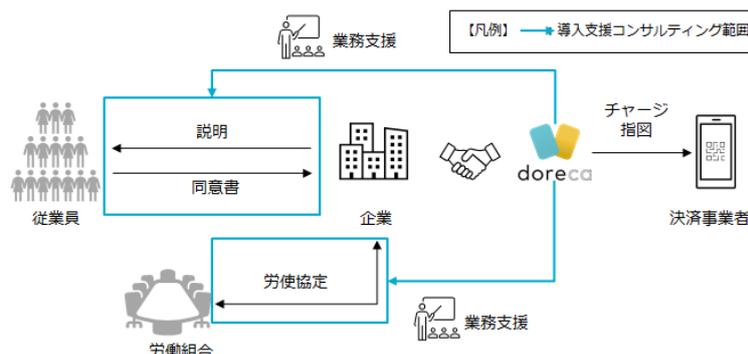
デジタル給与領域への参入にあたり、全銀協フォーマットに準拠した送金機能追加および導入支援コンサルティングサービスを提供します。雇用企業の導入前から導入後の業務をトータルサポートし、デジタル給与のスムーズな導入を実現することで、デジタル給与の普及・拡大に貢献します。

■ 導入支援コンサルティングサービス

企業がデジタル給与を導入する事前準備として必要になる、以下のような対応（内容整理から実施まで）を支援するサービスです。

- ・労働組合または労働者の過半数を代表する者との労使協定の締結
- ・従業員向けの留意事項説明および従業員からの同意書提出

この導入支援コンサルティングサービスを「doreca」の新たなサービスラインアップとして提供します。



【今後の取り組み】

BIPROGY は、「doreca」のコンセプトである「シームレスに、キャッシュレスを」をこれまで以上に体現すべく、本事業を通して、デジタルマネーの普及に貢献していきます。

以 上

■ BIPROGY グループ「経営方針（2024-2026）」

「持続性のある事業ポートフォリオ確立による企業価値の向上」、「経営資源配分の最適化」、「グループ経営基盤」の 3 つの基本方針を基軸に、「コア事業」と「成長事業」の両輪で事業拡大を図ることで、注力領域を明確化し、強みのある領域を確立して提供価値を高めるとともに、積極的な投資によって新たな収益基盤構築を目指しています。本ニュースリリースの事業は、成長事業の重点戦略「事業開発」（スマートライフ分野）における取り組みと位置付けています。

※BIPROGY グループ経営方針（2024-2026）

<https://www.biprogy.com/pdf/com/managementpolicy2024-26.pdf>

■ 関連リンク：

- ・ 価値交換基盤「doreca」 <https://doreca.net/>
- ・ 価値交換基盤「doreca」デジタル給与特設サイト <https://doreca.net/salary>

※doreca は、BIPROGY 株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/

Vision2030

わたしたちは、デジタルコモンズを
誰もが幸せに暮らせる社会づくりを推進するしくみに育てていきます

私たちは志や共感をベースに持続可能な社会の実現を可能にするために、
さまざまなサービスやノウハウをデジタルの力でつなぎ合わせ、
社会の共有財であるデジタルコモンズとして創造し、提供していきたいと考えています。
その実現に向けて、ビジネスエコシステムのパートナーと共に
多様な業界、業種、マーケットの視点から社会に貢献することにより、新たな価値やマーケットの創出につなげていきます。